

幕別町歴史の散歩道

幕別町があゆんできた足跡をたどる

①幕別町発祥の地記念碑

(海町：運動公園陸上競技場東側)
幕別町の開基100年を記念して



②パークゴルフは幕別町で生まれました
(錦町：パークゴルフ場つじこす前)
パークゴルフの発祥を記念して

③幕別小学校跡 (錦町：わがば幼稚園西側駐車場内)
昭和53年に緑町に移転

④忠魂碑 (本町：幕別神社境内)
日露戦争で亡くなった方の忠魂

⑤戦没者名の碑 (本町：幕別神社境内)
日露戦争で亡くなった方の忠魂

⑥顕徳碑 (本町：幕別神社境内)
幕別開拓の功労者を讃える

⑦止若市街空襲 (新町：図書館東側)
昭和20年、アメリカの戦闘機による爆弾投下跡



⑧温故知新 (新町：植地宅西側)
鉄南地区の入植を記念して

⑨武山市街跡 (明野：踏切そば)
土地所有者の武山の姓をとって武山市街とよばれた



⑩武山土平の墓碑 (明野：浄化センターそば)
富城東人の武山土平は明治21年11月13日に大津に上陸し、利別村を経て明治23年3月に止若村に移住した。明治31年に記録的な大洪水があり、土地の選定に奔走していた入植者に対し、帯広・釧路間の道路沿いに奔走していた入植者に対し、帯広・釧路間の道路沿いということもあって無信譲された結果、市街地が形成され、武山市街と名付けられた。十勝川に私設の渡船場を設けた。明治34年6月8日死去した

⑪十勝川渡船跡 (明野：十勝川堤防そば)
昭和29年、千代田大橋完成により中止された



⑫ヤムワッカウタリ慰霊碑 (明野：幕別墓地区内)
碑文の右側に立っている2本の墓標は、今ではめったに見られないアイヌ式墓標(クワ)で、ふたまたになっているのは男の墓標(オツクヨク)で、1本になっているのが女の墓標(メノクワ)である。この碑ができたのは、昭和42年墓地の横を通る国道の修復の時、工事現場から20体のアイヌの遺骨が発掘され、無縁仏として町の墓地の一角に仮埋葬しておいたこときっかけである



⑬この地に築えん (明野近隣センター敷地内)
明野地区の開拓を記念して

⑭大地が震え堤防がなくなった日
(新川：十勝川堤防の上、南10線付近)
平成5年1月の釧路沖地震を記念して

⑮治水 (新川近隣センター敷地内)
新川地区明渠排水事業の完成を記念して

⑯軌道客土完成記念碑 (新川近隣センター敷地内)
軌道客土の完成を記念して

⑰小学校閉校の碑 (新川近隣センター敷地内)
新川小学校の閉校を記念して



⑱拝夢号の碑 (軍岡：幕別町農業共済組合東側)
種馬の拝夢号の功績を眼えて

⑲名駿を讃える (軍岡：幕別町農業共済組合東側)
種馬のエタロン号の功績を讃えて

⑳理想郷 (軍岡近隣センター敷地内)
軍岡地区の開拓功労者顕彰

㉑教育拓道 (大豊近隣センター敷地内)
大豊小学校記念



㉒開拓の碑 (大豊神社前)
大豊地区の開拓を記念して

㉓南勢の吊り橋 (南勢近隣センター敷地内)
幕別町唯一の吊り橋



㉔開拓の碑 (南勢近隣センター敷地内)
南勢地区の開拓を記念して

㉕開校五十年記念の碑 (古舞小学校敷地内)
古舞小学校の開校50周年を記念して

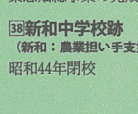
㉖古舞中学校跡 (古舞小学校敷地内)
昭和50年閉校



㉗温故知新 (古舞小学校北側)
古舞地区の開基70年を記念して

㉘健土愛郷 (古舞小学校北側)
緊急細線事業の完成を記念して

㉙新和中学校跡 (新和：農業担い手支援センター敷地内)
昭和44年閉校



㉚神社功労者の碑 (猿別：金刀比羅神社境内)
神社功労者を語って

㉛猿別市街 (別近隣センター敷地内)
鉄道の開通により、猿別市街にあった施設や商店が止若に移転し、幕別町の中心地は止若駅前に移っていった

㉜この地に生きた (相川農業担い手センター敷地内)
相川団体の入植を記念して

㉝亜炭鉱の跡 (千住15号踏切そば)
石炭の普及により昭和40年に閉山した

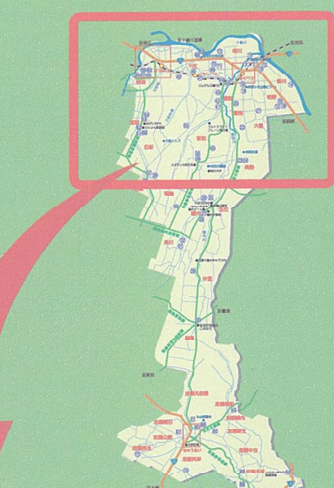


㉞白人コタン慰霊碑 (千住14号橋そば)
現在地はアイヌの墓地であったが、荒れ果ててしまったため遺骨を一か所に集め手厚く葬られている



㉟開拓碑 (千住：礼内東工業団地内)
森下太郎の開拓を記念して

㊱豊岡小学校跡 (豊岡近隣センター敷地内)
昭和49年閉校



- 国道 ※ ○ 番号は記念碑等建立場所
- 道道 ※ □ 番号は案内看板設置場所
- 町道 ※ () 内は記念碑等建立場所

㊲記念碑 (礼内文京町：礼内神社境内)
創祀80年と礼内神社公認40年を記念して

㊳殉公碑 (礼内文京町：礼内神社境内)
戦争で亡くなった方の殉公

㊴生氣 (礼内文京町：礼内中学校敷地内)
白人中学校の記念

㊵黒田温泉の跡 (依田：吐月橋東側)
若山牧水が訪れており、昭和10年代後半に廃業した



㊶若山牧水の歌碑 (依田：十勝幕別温泉グランヴィリオホテル西側)
「旅の歌人」若山牧水が夫人を伴い幕別町を訪れたのは、1926年(大正15)の42歳の時であった。当初帯広に宿泊しようとしたが、ちょうど陸軍の大演習とぶつかって町全体が前代未聞の騒ぎになっていて滞在できそうもないため、東隣の礼内にある黒田温泉に5日間泊まることとなり、本道行脚の旅の疲れを癒し、この地の風物を讃美した。碑文は牧水直筆の短冊を写真で拡大し刻字してある



㊷拓農の碑 (依田：十勝幕別温泉グランヴィリオホテル西側)
古舞地区国営農地開発事業の竣功を記念して

㊸礼内神社跡 (礼内中央町：備く婦人の家敷地内)
昭和52年、現在地の礼内墓地南側に移転

㊹白人中学校跡 (礼内青葉町：ひまわりの家前)
現在の礼内中学校建設により統合され、昭和50年閉校

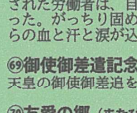


㊺白人尋常小学校跡 (礼内青葉町：白人公園内)
白人尋常小学校を記念して

㊻途別新水路記念碑 (千住：白鳥飛来地そば)
白人・吡別(今の相川)地区の洪水を防ぐために、昭和4年から同8年にかけて行われた途別川を切り換えた大工事の記念碑である。工事に使用された労働者は、自由のない労働者で因んであった。がっちり固められた兩岸の堤防は、彼らの血と汗と涙が込められている

㊼御使御差遣記念碑 (守主：頼実文化考古館敷地内)
天皇の御使御差遣を記念して

㊽友愛の郷 (まなびや相川敷地内)
相川小学校の閉校を記念して



㊾作曲家万城目正氏の生地 (まなびや相川敷地内)
リンゴの唄、幕別町歌、幕別音頭などを作曲、享年63歳で没



㊿開拓百年碑 (相川：小山宅前)
小山雪次翁の開拓百年を記念して

